

15. 学術委員会報告

学術委員会から日本数学会季期研究所 (MSJ-SI = Mathematical Society of Japan, Seasonal Institute) について報告します.

● 2014 年度 MSJ-SI 「双曲幾何と幾何学的群論 (Hyperbolic Geometry and Geometric Group Theory)」 (組織委員代表者: 大鹿健一) は, 2014 年 7 月 30 日~8 月 5 日の日程で, 東京大学において開催されました. 詳細については別項に掲載の「第 7 回 MSJ-SI (2014 年度) 開催報告書」をご覧ください.

● 2015 年度 MSJ-SI の予定は以下の通りです.

2015 年度 MSJ-SI

「グレブナー基底の 50 年」
Current Trends on Gröbner Bases
- The 50th Anniversary of Gröbner Bases -
日時: 2015 年 7 月 1 日 (水)~7 月 10 日 (金)
場所: ホテル日航大阪
組織委員会代表者: 日比孝之 (大阪大学)

MSJ-SI 2015 の詳細については, ホームページ

<http://www.math.sci.osaka-u.ac.jp/~msj-si-2015/index.html>

をご覧ください.

● 2016 年度の MSJ-SI は次のテーマで開催されます.

2016 年度 MSJ-SI 「作用素環と数理物理」
Operator Algebras and Mathematical Physics
組織委員会代表者: 河東泰之 (東京大学)

詳細については, 準備の進捗状況に応じて, 逐次報告させていただきます.

●2017 年度 MSJ-SI テーマ公募について

現在, 2017 年度 (平成 29 年度) MSJ-SI についてテーマ公募を行っています.

締切は 2015 年 5 月 31 日です.

MSJ-SI は, 以下の特徴を持ちます.

・数学会から 200 万円の助成金が提供さ

れます.

・数学会事務局が事務手続きについて可能な範囲において援助を行います.

・東アジアの数学会の協力のもとで, 韓国と台湾から限られた人数の大学院生・若手研究者を, 数学会が招待します. (数学会理事会の担当)

・専門家向けの講演とともに, 大学院生・若手研究者向け, あるいは周辺分野の研究者向けにサーベイ形式の講演を行うことを推奨します.

詳細については, 本号に掲載の公募要領を参照して下さい. 公募に申請される方は, 締切までに, 研究集会のテーマ, 提案理由, 主要な講演者 (事前承諾不必要) を野海正俊 (noumi@math.kobe-u.ac.jp) までお送り下さい.

また, このメールアドレスへの事前の問合せも歓迎します.

(学術委員長 野海正俊 記)